

“安倍政治やめさせたい”

7月5日
都議補欠選挙

思いつき
後手後手

民意無視
強権政治

金権腐敗
つぎつぎ

この願いを 日本共産党 田中とも子へ



#困ったときは共産党に相談しよう

消費税増税と新型コロナの影響で仕事が激減する中、田中さんからすぐ社協の融資と市の上乗せ支援を教えてもらい、本当に助かりました。都議として頑張ってもらいたいです。

柴田茂夫 狛江市在住（自営業）

コロナ禍のもとで、さまざまな相談が寄せられています。日本共産党はお困りごとへの相談活動や、寄せられた要望を自治体に届け、政治を動かす活動に全力をあげています。

人権守るため党派をこえて共同

セクハラを許さない「女性議員有志の会」で田中さんと党派をこえて行動しました。市民の声にこたえて、議員を辞して立候補してくれた田中さんが、今度都議に挑戦という。身近な都議として頑張ってもらいたい。精一杯応援します。

市原広子 元狛江市議（社民党）

日本共産党は、平和やジェンダー平等を求める人たちとの活動に参加し、政治をかえるために議会の内外で力をつくしています。コロナ禍でこそ、ジェンダー平等の視点が政治に求められています。

中国、アメリカにも堂々ともの言う

日本共産党は、中国による香港「国家安全法」に対してただちに抗議声明を発表。「人権侵害は国際問題」の立場で強く対応するよう、日本政府の姿勢をただしました。都政でも、横田基地のオスプレイ飛行訓練に対し抗議するよう都に求めています。

市民の声と野党の共同で政治を変える

国民世論で検察庁法案を廃案に

安倍自民・公明政権は、検察を私物化する検察庁改定案の今国会での成立を断念しました。インターネットなどで広がった反対の声が安倍政権を追い詰めた、民主主義の勝利です。

コロナ対策でも政治動かす

日本共産党は、立憲民主党、国民民主党などの共同会派と共に、政策の提案や予算の組み替えを求めてきました。野党の提案が世論のひろがりと結んで「10万円特別給付金」や「雇用調整助成金の引き上げ」などが実現しました。

新型コロナ対策
に逆行する

自民党に市民の審判を

調布・狛江の保健所を廃止し 今度は都立病院つぶしをねらう

保健所は新型コロナをはじめ感染症対策の中心を担っています。しかし、都議会自民党は都内の保健所廃止を推進。調布の保健所も08年に多摩府中保健所に統廃合されてしまいました。

今度は、新型コロナ患者受け入れ拠点である都立病院を独法化して、予算と病床の削減を都議会自民党は計画しています。

調布と狛江にあった
保健所・相談所を廃止
 かかる
人口 103万人
調布と狛江は三鷹市、
府中市などと同じエリアに
検査が受けれない…
電話がつながらない…

安倍政権と一体となって 東京にカジノ誘致を推進

都議会自民党は、江東区の青梅地区にカジノ誘致を進めています。カジノ開設はギャンブル依存症問題を深刻化するのはもちろん、新型コロナ感染症の拡大が世界で広がっているもとでは、採算が取れる見通しもありません。

調布と狛江に保健所を

コロナ対策・命・くらしの願い

必ず 都政で実現します

日本共産党

弁護士（元日弁連会長）と共に
命・くらし守る都政にチェンジ

ただちに
とりくむ

5つの
緊急プラン

① 調布と狛江に保健所復活を PCR検査と医療体制の抜本強化を

感染の全体状況を把握するために、遅れているPCR検査の抜本拡充が必要です。コロナ対応で経営難に直面している医療機関への支援を強めます。

② すべての中小企業・商店・非正規 フリーランス・学生に速やかな支援を

新型コロナから都民のくらし・営業を守り抜くために、東京都の独自の支援と対象を抜本的に広げる必要があります。

③ 子育て世代の支援・少人数学級 すべての子どもに学びと心のケアを

学校や保育園に子どもたちが安心して通えるように、感染防止策と学びの援助、子育て世代への経済的援助をおこないます。

④ 高齢者のくらし・介護の支援 ジェンダー平等の視点を貫く

コロナ禍でこそ、一人ぐらしの高齢者や介護家庭の支援、女性や子供に対する暴力・虐待の防止など、誰もが安心してくらせる政治が必要です。

⑤ 感染対策とともに豪雨・防災対策 地球環境の保全を

感染対策と両立した台風豪雨や地震などへの備え。豪雨災害の根本原因ともなっている気候変動の抑止と環境保全にとりくみます。

コロナ対策・命・くらしの願い

必ず 都政で実現します

元都議会議員・狛江市議会議員

田中とも子

●プロフィール 1957年山形県生まれ。國學院大學文学部卒業。1997年、都議会議員（1期）。2007年から18年7月まで狛江市議会議員（3期）。同月、狛江市長選挙に立候補。19年4月より狛江市議会議員（4期目）。市議会副議長、社会常任委員長、党幹事長など歴任。

 @Teamtanatomomo3

都議4年・市議12年の
田中とも子さんなら、すぐ働けます

都議 3人の子育てしていた体験を議会で語り追及
として 都政で「医療費無料化」を就学前まで実現

都議会で田中さんが力を入れたのが「子どもの医療費無料化」。3人の子育ての体験から「生活か、子どもの病院かと選択する親の気持ちが分かりますか」と追及。都民の運動と結んで、子どもの医療費無料化を就学前まで広げました。



市議 市民とともに“セクハラ・パワハラ”一掃へ
として 運動の先頭に立って自ら狛江市長選挙へ

2018年に狛江市の高橋市長（当時）の“セクハラ・パワハラ”が問題になったとき、女性議員や市民と一緒に市長を追及。市長は辞職に追い込まれ、田中さんは市長選挙に立候補。当選には至りませんでしたが、狛江で初めての「人権基本条例」制定に実を結びました。



田中とも子さんに期待します



調布市在住
三宅 征子

飛行場問題を考える
市民の会 代表
(調布市在住)

元狛江市長 参議院議員(調布市在住)
矢野 ゆたか 山添 拓

鵜沢 希伊子